

働き方改革実現に向けた残業時間是正とテレワーク環境の整備

太平洋精工株式会社
岐阜県大垣市松町450
<http://www.pecj.co.jp>

課題

- ・情報漏洩対策が個人のリテラシーやモラルに依存しており、対策を講じる必要があった
- ・テレワークにおいて業務管理を厳密に行う必要があった

事業の効果、今後の展開

- ・デバイス制御で情報漏洩の経路を断つことができる
- ・PC利用状況のログから、実際の業務状況を正確に把握することができるように
- ・リモートでの不具合対応が容易になり、移動などの工数が削減（対応時間：2h/件→1.5h/件）
- ・安全なテレワークから、働き方改革をさらに推進できる

実施内容

セキュリティポリシーの策定

専門家の指導のもと、セキュリティリスクの洗い出しとセキュリティポリシーを策定した。従業員へのセキュリティ教育を徹底し、意識の向上を図った。また、同時にセキュリティアセスメントの方法を教わり、今後社内ですらセキュリティアセスメントを実施できる環境を整えた。

また、ウィルスに対する注意喚起などの教育を実施。中途や海外帰国者へ個別に行う社内研修にもセキュリティ対策のカリキュラムを組み込み、ポリシーの浸透を図っている。

資産管理ソフトの導入

IT資産と業務について厳密な管理を行うために、資産管理ソフト「SKYSEA Client View」を導入した。資産管理の効率化、勤怠管理の厳密化、テレワークの運用管理までを1台のサーバーで実施できる。

PC上の操作や外部との通信内容など、さまざまな挙動や操作を記録できるので、いつ、誰が、何をしたかを正確に把握できる。また、デバイス毎の使用制限により、内部漏洩リスクを低減することが可能である。

残業時間や電源のON/OFF時間など、PCの利用状況も把握し、指導に役立てることができる。